



株式会社ミキプロセス

平成26年度採択

〔対象類型〕 革新的サービス

〔事業類型〕 一般型 設備投資のみ

事業計画名

高品質印刷による新技術ARを用いた印刷物の付加価値向上サービス



高品質印刷が可能なデジタル印刷機を導入

事業の背景・目的

近年の印刷業者を取り巻く経営環境は厳しく、単なる印刷物の受注では価格競争になるだけで、同業他社との差別化は難しい。当社規模では、従来の印刷物を製造しているだけでは他社との競争に打ち勝てない。また、顧客より印刷物だけでは情報発信に不満があるとの声が寄せられていた。

そこでAR技術(拡張現実)を用いて、印刷物から動画や情報更新を行うことで印刷物に付加価値をつけて、他社との差別化を図り、顧客満足度を上げ、受注拡大をめざす計画に至った。ARを活用するために、印刷物にARマークを組み込み(印刷して)、スマートフォンなどで読み取ることで稼働するのであるが、現有の印刷機ではARマークの認識率が低く、商品として提案できるものに達していない現状であった。

事業内容

AR技術(拡張現実)とは、現実にあるものにコンピューターなどで付加価値をつけることができる技術である。この技術を印刷物に活用し、ARを組み込んだパンフレットやチラシをスマートフォンなどで読取することで、情報を動画やテキストなどのコンテンツに変換し発信する。

このARを活用した印刷物による展開を顧客に提案し、同業他社との差別化を図るために、ARマークを確実に認識できる高品質印刷が可能なデジタル印刷機を導入した。このデジタル印刷機は、解像度が高い高品質印刷で高解像度のARマーク印刷ができ、また、他の高付加価値印刷物作成が可能となった。

業務内容

企画印刷全般
PUR製本
AR・Webデザイン
ペーパークラフトオリジナル製品開発
エアロバナー



常務取締役 橋本 圭司

代表者:牛澤 栄一
設立年:平成4年4月
資本金:1,000万円
従業員:18名

住所:山形県長井市森426
電話:0238-88-5685 FAX:0238-88-1385
URL:<http://www.mikiprocess.co.jp/index.html>
e-mail:ホームページお問合せより

印刷物から動画による情報を得られるARの活用提案で差別化 ARの展開からの発想、端材から生まれた「紙巻アージュ」で全国展開へ



ARマークを組込んで印刷し、そこからスマートフォンで情報を読む



紙巻アージュのキット一式、ARを読込むと作り方の動画が見られる

事業の成果

本事業で導入した高品質印刷が可能なデジタル印刷機により、印刷したARマークの読込みは確実に became. また、AR以外でも高品質印刷を自社で行えるようになったことで、高品質仕上印刷物で、これまで外注対応していたもの、短納期なものや急な依頼にも対応が可能になり、利益率が上がった。

現在、当社と同じARアプリを利用している県内の同業他社は数社のみである。ただ、首都圏や大阪の方ではARの認知度も高く、多方面に活用されているが、地方都市ではまだまだ認知度も低く、なかなか普及が進まない状況にある。実績としては、酒田の産業フェアのチラシ、長井市の雪灯籠まつりの協賛広告にARを組み込んだが、まだまだ自社のPR活動という域で使っているのが現状である。

今後の展望

ARアプリ機能の使い勝手そのものはメーカーの課題だが、当社は印刷だけでなく、読み込んだ先の情報コンテンツとしての動画制作も可能であり、顧客先である行政関連のイベントや観光関連について、AR活用の提案を行い、広げていく方針である。

また、印刷物の端材の活用法を模索しているうちにペーパークイリングとして活用できないかとサンプルを出したところ好評であった。そのため、自社商品として開発、「紙巻アージュ」のネーミングで雑貨店での販売やワークショップを行っている。「紙巻アージュ」はすべて自社で製作しており、同梱の作り方にARを組み込んでいく。これまでのARの展開があつての発想であり、今後は自社製品のメーカーとしてレベルアップし、全国展開を図っていきたい。